

平成3年度 第20回「生涯学習」について

調査の目的

本調査は、「生涯学習」について、市民の評価、意識、要望を調べ、市政運営の基礎資料とすることを目的とした。

調査の設計

1. 調査地域 富士市全域
2. 調査対象 富士市在住の満20歳以上の男女
3. 標本数 3,000人
4. 抽出方法 住民基本台帳から等間隔無作為抽出
5. 調査方法 郵送調査
6. 調査期間 平成3年7月20日～7月30日

回収結果

1. 発送数 3,000人(100.0%)
2. 回収数 1,458人(48.6%)

集計表

問1 あなたは、「生涯学習」という言葉を知っていますか。

番号	選択肢	パーセント
(1)	知っている	65.9
(2)	言葉は聞いたことがあるが意味は知らない	23.0
(3)	知らない	11.0
(4)	未回答	0.1
	計	100

問1-1 問1で、「知っている」と答えた方に伺います。あなたは「生涯学習」の意味をどのように理解していますか。

番号	選択肢	パーセント
(1)	学校を卒業してからも勉強を続ける	2.1
(2)	カルチャーセンターや公民館などの講座を受講する	4.5
(3)	やさしく楽しい活動や学習を盛んにする	2.4
(4)	いつも学ぶ気持ちを持って、生涯にわたり自己の向上に努める	89.2
(5)	地域の教育施設の活動を盛んにする	0.9
(6)	その他	0.8
(7)	未回答	0.1
	計	100

問2 あなたは、余暇時間を主にどのように過ごしていますか。2つ選んでください。

番号	選択肢	パーセント
(1)	書道、茶道、華道、舞踊などの習いごと	5.0
(2)	日曜大工や家庭菜園	8.9
(3)	各種学校や講座勉強会等に参加	3.4
(4)	地域行事へ参加	3.6
(5)	読書・研究など	4.8
(6)	囲碁・将棋など	1.0
(7)	ボランティア活動	1.6
(8)	軽体操やジョギング、ソフトボールなどのスポーツ活動	7.4
(9)	絵画や作詞、小説の執筆、作曲などの芸術創作活動	0.9
(10)	旅行、ドライブ、キャンプ、釣りなどのアウトドアライフ	14.0
(11)	映画、音楽、絵画などの芸術鑑賞	3.5
(12)	ショッピング	8.1
(13)	パチンコ、マーじゃん、競馬、競輪などの娯楽	3.4
(14)	家族や友人との語らい	12.0
(15)	家で休養	19.7
(16)	その他	2.6
(17)	未回答	0.1
	計	100

問3 あなたの一日の余暇時間は、平均どのくらいですか。

番号	選択肢	パーセント
(1)	1時間程度	12.8
(2)	2～3時間程度	43.9
(3)	4～5時間程度	25.2
(4)	6時間以上	10.3
(5)	ほとんど無い	7.8
(6)	未回答	0.1
	計	100.1

問4 あなたはこの1～2年の間に、自分の趣味を広めたり知識を高めるために学級や講座に参加しましたか。

番号	選択肢	パーセント
(1)	参加したことがある	31.2
(2)	参加したことは無い	68.5
(3)	未回答	0.3
	計	100

問4-1 問4で「参加したことがある」と答えた方に伺います。あなたが参加した学級・講座は主としてどこの主催でしたか。2つ選んでください。

番号	選択肢	パーセント
(1)	PTAや婦人会などの社会教育団体	14.3
(2)	公共のスポーツ機関	7.4
(3)	図書館・博物館等の社会教育機関	7.5
(4)	商工会議所や青年会議所	3.2
(5)	民間のスポーツセンター	5.6
(6)	保健婦人センターなどの健康機関	7.9
(7)	民間のカルチャーセンター	12.2
(8)	市役所	6.8
(9)	公民館	26.2
(10)	その他	8.4
(11)	未回答	0.6
	計	100.1

問4-2 あなたが参加した学級・講座の内容は次のどれにあたりますか。

番号	選択肢	パーセント
(1)	趣味・娯楽に関すること	22.2
(2)	自然保護に関すること	2.2
(3)	ワープロ・パソコンなど	2.7
(4)	スポーツ・レクリエーションなど	18.6
(5)	高齢化社会に関すること	6.7
(6)	英会話などの外国語	3.7
(7)	家庭教育(生活)問題	4.3
(8)	芸術・文化・文学	9.6
(9)	人権問題に関すること	0.5
(10)	青少年の健全育成に関すること	3.7
(11)	政治・経済・時事問題	3.2
(12)	婦人問題に関すること	2.2
(13)	技術・資格取得	6.7
(14)	健康・医療	11.1
(15)	その他	2.0
(16)	未回答	0.6
	計	100

問4-3 あなたが参加することになった情報はどこから得ましたか。

番号	選択肢	パーセント
(1)	新聞やチラシ	9.5
(2)	テレビ・ラジオ	1.8
(3)	広報ふじ	31.0

(4)	公民館だより	20.0
(5)	講師や知人の勧め	26.6
(6)	広報無線放送	0.7
(7)	その他	9.7
(8)	未回答	0.9
	計	100.2

問4-4 あなたが学級・講座に参加した理由は何ですか。2つ選んでください。

番号	選択肢	パーセント
(1)	趣味や生きがいのため	28.6
(2)	健康の維持、体力づくりのため	20.9
(3)	家庭生活向上のため	3.4
(4)	老後を豊かにするため	11.0
(5)	子育ての参考にするため	3.9
(6)	社会性を身につけるため	7.5
(7)	友人を得るため	6.1
(8)	教養を高めるため	12.8
(9)	技術や資格を取得するため	4.3
(10)	その他	0.9
(11)	未回答	0.6
	計	100

問5 問4で「参加したことがない」と答えた方に伺います。あなたは今後学級・講座などに参加する気持ちはありますか

番号	選択肢	パーセント
(1)	是非参加したい	5.3
(2)	できれば参加したい	54.3
(3)	あまり参加したくない	13.6
(4)	参加する気持ちは無い	13.6
(5)	わからない	12.6
(6)	未回答	0.9
	計	100.3

問5-1 問5で(1)又は(2)の「参加したい」と答えた方に伺います。あなたは、教室や講座に参加するとしたら、どのような機会を利用したいですか。

番号	選択肢	パーセント
(1)	市で行っている社会教育活動を利用したい	41.5
(2)	民間のカルチャースクール、スポーツ教室などを利用したい	24.6
(3)	高校・大学などの学校開放講座を利用したい	10.6

(4)	自治会などの地域で行う社会教育活動を利用したい	14.0
(5)	テレビ・ラジオや通信教育などを利用したい	7.1
(6)	その他	0.8
(7)	未回答	1.3
	計	99.9

問5-2 もし参加する場合、どんな講座を希望しますか。2つ選んでください。

番号	選択肢	パーセント
(1)	趣味・娯楽に関すること	21.2
(2)	自然保護に関すること	4.8
(3)	ワープロ・パソコンなど	6.9
(4)	スポーツ・レクリエーションなど	14.9
(5)	高齢化社会に関すること	8.2
(6)	英会話などの外国語	5.8
(7)	家庭教育(生活)問題	1.6
(8)	芸術・文化・文学	6.7
(9)	人権問題に関すること	0.6
(10)	青少年の健全育成に関すること	1.8
(11)	政治・経済・時事問題	3.7
(12)	婦人問題に関すること	1.4
(13)	技術・資格取得	8.3
(14)	健康・医療	13.1
(15)	その他	0.4
(16)	未回答	0.6
	計	100

問6 問5で(3)又は(4)の「参加しない」と答えた方に伺います。その理由は何ですか。

番号	選択肢	パーセント
(1)	新しい事を始めるのがおっくうだから	15.6
(2)	交通の便が悪い	4.4
(3)	学校を卒業しての学習は不要	1.1
(4)	仕事や家事が忙しい	39.6
(5)	学習仲間がないから	6.7
(6)	施設が整備されていないから	0.7
(7)	個人で学習するから	10.7
(8)	希望する講座がないから	8.5
(9)	その他	9.3
(10)	未回答	3.3
	計	99.9

問7 ここからは、すべての方にお尋ねします。富士市は、学習の場や機会が十分に用意されていると思いますか。

番号	選択肢	パーセント
(1)	思う	16.6
(2)	思わない	31.6
(3)	どちらともいえない	51.2
(4)	未回答	0.5
	計	99.9

問8 今後、富士市が学習の場として施設を整備するとしたら、どのような施設を希望しますか。2つ選んでください。

番号	選択肢	パーセント
(1)	公民館	12.1
(2)	美術館	13.0
(3)	博物館	3.5
(4)	図書館	11.2
(5)	本格的なコンサートホール	9.9
(6)	生涯学習センター	13.7
(7)	屋内スポーツ施設	13.3
(8)	野外活動施設	9.0
(9)	学校施設の開放	8.6
(10)	演劇用のホール	3.7
(11)	その他	1.9
(12)	未回答	0.2
	計	100.1

問9 公共の学級・講座の参加者に、受講料や教材費を負担してもらう受益者負担について、あなたはどう思いますか。

番号	選択肢	パーセント
(1)	参加者が受講料教材費を負担するのは当然だ	46.0
(2)	受講料は公費で教材費は参加者が負担すべきだ	43.5
(3)	受講料も教材費も公費で賄うべきだ	3.4
(4)	わからない	5.9
(5)	その他	0.8
(6)	未回答	0.2
	計	99.8

問10 生涯学習を進めていくために、市はどんな取り組みをしていくべきだと思いますか。

番号	選択肢	パーセント

(1)	各世代に応じた学習機会を増やす	37.6
(2)	指導者の養成をはかる	12.2
(3)	学級・講座の曜日や時間帯を調整する	20.9
(4)	学習活動相談窓口を設ける	5.2
(5)	高度な学習のできる施設を設ける	5.1
(6)	学習の成果を発表する機会をつくる	2.2
(7)	学習の情報を提供する	12.6
(8)	その他	3.4
(9)	未回答	0.9
	計	100.1